

点字プリンタ・プロッタ ESA721Ver' 95

取り扱いの手引き

- 用紙のセット方法
- 用紙切れ時の対処方法
- 両面印刷の方法
- 両面印刷時のご注意
- アプリケーションソフトウェアの設定

(有) ジェイ・ティー・アール

用紙のセット方法

《パソコンの準備を先にお願ひします。》

- ①上蓋と前蓋を開けます。
- ②前蓋の上に用紙（ミシン目を左側にして）をのせ、用紙の一枚目を持って、用紙格納部の後方上部へ送り出し、ステンレスの用紙ガイドの上から引っ張り上げて保持してください。
- ③プリンタの電源スイッチを入れます。（すでに電源が入っている場合はそのままです）
- ④引っ張り上げてきた用紙一枚目をトラクタにセットする前に、必ず FF スイッチを一回押します。（トラクタが回りその後停止します）
- ⑤トラクタの用紙押さえを開け、用紙一枚目の先端を印字ヘッド（緑の部品）の下に挿入し印字ヘッドより 5mm 程度前に出します。
- ⑥用紙の先端が左右平行になりましたら、トラクタの突起部分に用紙の紙送り穴を合わせトラクタの用紙押さえを閉じます。
この際、用紙が左右に強く張りすぎていると印字ずれを起こす場合があります。トラクタ両脇についているストッパーを上側へ倒しますとトラクタが左右に動くようになりますので、用紙の張りを適宜調節してください。調節後はストッパーを戻し、トラクタを固定してください。
- ⑦前蓋の上に置いていた残りの用紙を用紙格納部へ移動します。
- ⑧前蓋と上蓋を閉じれば完了です。

用紙切れ時の対処方法

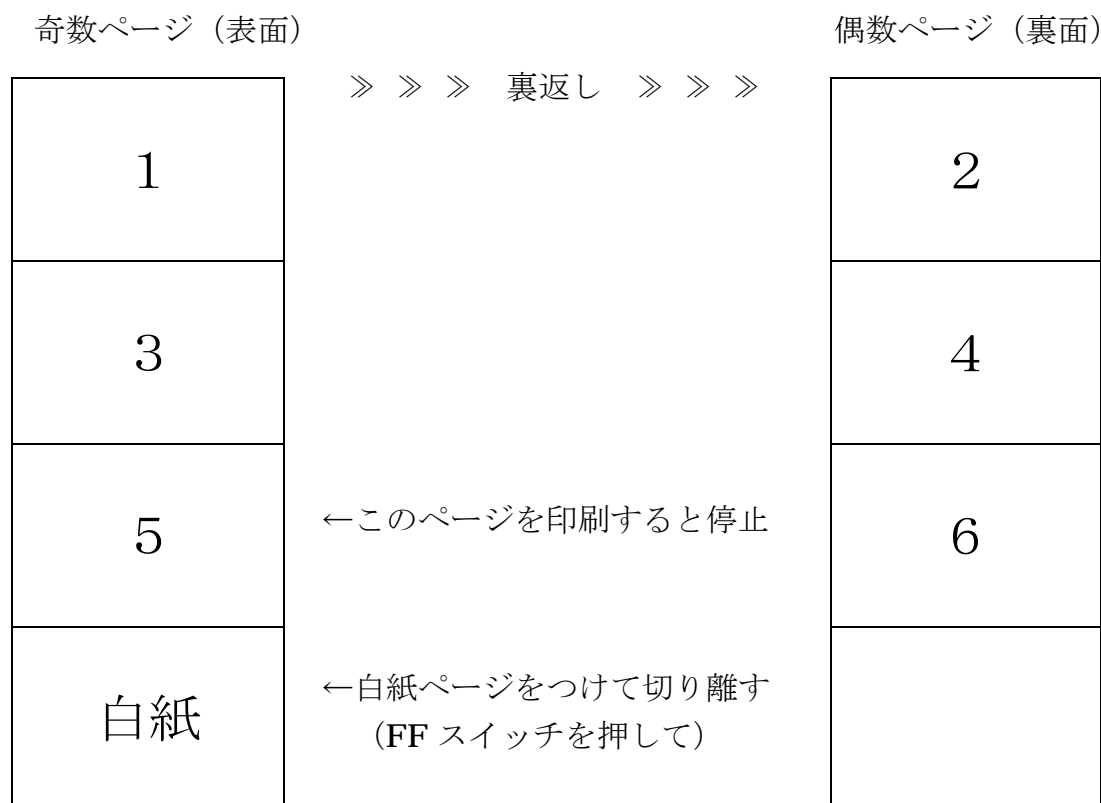
- ①印刷途中で用紙がなくなりますと、プリンタ上部の STOP ランプと PE ランプが点灯し印字が停止します。
- ②用紙最後のページは下 3～4 行程度印字せずに停止します。
(用紙切れセンサーが紙送りトラクタの横にあるため)
- ③このページは未完成のため使用できません。
- ④新しい用紙をセットします (用紙セットの方法で)。
用紙がセットされると PE ランプは消灯します。(STOP ランプは点灯したまま)
- ⑤STOP スイッチを押しますと、未完成の最終ページの一行目より残りページの印刷を行います。
(バッファメモリーに未完成の最後のページ以降最終ページまで保管されています)

※用紙が切れてしまったときに、誤ってプリンタの電源を切ってしまった場合は、バッファメモリーがクリアされてしまいましたので、パソコン側よりページを指定して続きの印刷を行ってください。

両面印刷の方法（用紙入れ替え方式）

《例として全文6ページの両面印刷の方法をご説明します。》

- ① パソコンのアプリケーションソフトより奇数ページ（表面）を選択し、印刷を開始します。
（この時用紙のミシン目が左側）
- ② 奇数ページ（表面）の1、3、5ページを印刷し、奇数ページ（表面）が完成します。
- ③ 用紙の切り離しをしますが、5ページ目終了のミシン目で切り離しますと偶数ページ（裏面）の6ページ目が、用紙切れになり完成しませんので、奇数ページ（表面）の5ページ目印刷終了後FFスイッチを一度押して、白紙ページをつけて切り離してください。
- ④ 用紙を裏側にセットします（用紙セットの方法で）。ただし今度はミシン目が右側になります。（奇数ページ時も偶数ページ時も用紙セット方法はまったく同じです。）
- ⑤ パソコンのアプリケーションソフトより偶数ページ（裏面）を選択し、印刷を開始します。
- ⑥ 偶数ページ（裏面）の2、4、6ページを印刷し、両面印刷が完成します。



☆両面印刷時のご注意（複数部数を印刷する場合）

《例として全文5ページの文書を2部印刷する場合のご注意》

	奇数ページ（表面）	偶数ページ（裏面）	
1部目	1	2	
	3	4	
	5	②	←←6ページがありませんので、 2部目の2ページ目が繰り上がり 印刷されてしまいます。
2部目	1	④	
	3		
	5		

※両面で複数部数を印刷する文書につきましては、全文が偶数ページになるように完了し、保存しておいてください。

（奇数ページの文書には白紙ページを追加してください）

点訳ソフトウェアの印刷設定（主なもの）

○点字編集システム3、Win-BES99の場合

点字編集システム3、Win-BESが起動しましたら、初期画面で点字プリンタの設定及び接続ポートの設定を行ってください。一度設定しましたら、変更しない限り再度設定する必要はありません。

☆設定方法

① 初期画面で「設定」をクリックします。

ファイル	編集	グラフィック	ページ	校正	読み上げ	ジャンプ	表示	設定	ウィンドウ
								プリンタ設定 周辺機器設定 表示設定 入力設定 音声設定 タブ設定 単語・短文登録	

② 「プリンタ設定」をクリックします。（下記のように設定）

点字プリンタ・用紙の設定

点字プリンタ	New 7 2 1 両面 ▼	⇒⇒⇒ 片面の場合は New 7 2 1
点字用紙	B 5 ▼	
1行の文字数	3 2	文字/行 (最小で10、最大で38文字です)
ページの行数	1 8	行/ページ (最小で10、最大で28行です)
<input type="checkbox"/> 墨点字で改行、改ページを印刷		<input type="button" value="破棄終了"/> <input type="button" value="保存終了"/>

※ 点字プリンタで ESA 7 2 1、New 7 2 1 両面を選びますと、グラフィックの打ち出しができなくなりますので、ご注意ください。グラフィックの印刷は New 7 2 1 を選んで下さい。

③ 「周辺機器設定」をクリックします。（下記のように設定）

周辺機器設定

各ポートに接続する機器を選択して下さい。

COM 1	点字プリンター ▼	1200 ▼	ソフトウェアフロー ▼
COM 2	なし ▼	1200 ▼	フロー制御なし ▼
COM 3	なし ▼	1200 ▼	フロー制御なし ▼
COM 4	なし ▼	1200 ▼	フロー制御なし ▼
		<input type="button" value="破棄終了"/> <input type="button" value="保存終了"/>	

※パソコンの機種によりCOM2以降のポートに設定することがあるようです。（“点字プリンタが設定されていません”のメッセージがでるときなど）

○点字編集システム3、Win-BES の印刷指示

- ①初期画面の「ファイル」をクリックし、「開く」をクリック。
- ②印刷したい文書を画面上に読み込みます。
- ③「ファイル」をクリックし「点字印刷」をクリックします。
- ④点字印刷範囲（開始ページ・終了ページなど）を指定し「点字印刷」をクリックすると印刷を開始します。

※上記設定および操作で印刷しない場合

COMポートが Win-BES 側の設定ではなく Windows 側で使用しない状態になっている可能性があります。Windows 側の設定を確認してください。

・Windows 95/98 ではマイコンピュータ⇒コントロールパネル⇒システム⇒デバイスマネージャ⇒ポートCOM

・Windows 2000/XP ではシステム⇒ハードウェア⇒デバイスマネージャ⇒ポートCOMとなります。

○BASE の場合 (PC-9801・9821 MS/DOS 版)

BASE が起動しましたら、初期画面で環境設定を行ってください。

☆設定方法

①初期画面で [ESC] キーを押しますと環境設定画面に変わります。

```
=====Braille Screen Editor BASE Version 1.60a=====
=====For PC9801Copyright (C) 1990,96 無量寺点字出版所=====
=====Programmed by S. Yoshida on Turbo-C2. 0=====
```

[ESC] : 環境設定

編集ファイル名 : □

② **次項** にカーソルを合わせ [リターン] キーを押します。

環境設定の 3 画面目 (3 項目) に印刷、ピンディスプレイ関係の設定画面があります。

印刷、ピンディスプレイ関係

印刷データの種別

外部ファイル印刷 **編集データ印刷** 短文登録内容

墨字出力形式

2行：墨字と墨点字 1行：画面形式 1行おき

※出力プリンター

PCPR ESCP FMPR **ESA** NABCC BT3 翼 コメント TP32

左余白数

[10]字 (半角文字数) 墨字、墨点字印刷、翼のみ有効

点字印刷方法

片面 **両面** 表面 裏面 NABCC は片面専用

※点字プリンター出力先

RS232C セントロ

印刷部数

[1]部

改頁コード

送る 送らない

プリンターへ点字フォント登録

する しない

印刷 1 頁行数

[66]行

ピンディスプレイ制御

BN 自動 BN40A BN20A BN46C Cannon **なし**

B. Note40A20A 制御

ダイレクト表示 ON ダイレクト表示 OFF **しない**

※RS232C 速度 (印刷)

1200 2400 4800 9600 未使用

タイムアウト

ON OFF

前頁 **次頁** **終了**

(※の項目は必ず設定してください)

各項目の設定が終わりましたら、**終了** にカーソルを合わせ [リターン] キーを押します。

“BASE. DEF” 作成しますか? Y: する N: 入力に戻る Q: しない? □

Y を入力すると環境設定内容を保存し終了します。

次に BASE を再起動して印刷を行ないます。

○BASE の印刷指示

①BASE を起動して、編集ファイル名で印刷を行ないたいファイル名を指定して、画面に読み込みます。
ファイルの1頁目が画面に表れます。

② [ESC] キーを押します。画面の最終行及びファンクション表示が下記内容になります。

S)保管 O)新規 R)差込 W)書出 K)か書出 X)行変換 M)目録 E)MS-DOS P)印刷 Q)終了?

③ [P] キーまたは [F9] キーを押し印刷を指定します。

下記画面へ（左側の内容項目をご確認ください。変更したい場合はそれぞれのファンクションキー
([F1] ~ [F7]) で設定してください。

1P	1:1	Tf	挿入	Sp2	BkOf#	W10n	(150P/0)	1	B: ¥ブンショ.	BSE	◆
1:											◇
2:											◇
3:											◇
4:											◇
5:											◇
6:											◇
7:											◇
8:											◇
=内容=====切替 変更方法===== [=]: 外字自動登録 ON=====											
編集 : 印刷対象データ [F1] G) 外部ファイル H) 編集中心データ I) 短文登録内容											
2行 : 墨字出力形式 [F2] 1) 1行: 画面表示形式 2) 2行: 墨字と墨点字同時											
ESA721: 点字プリンター [F3] N) PC-PR: NEC E) ESC/P F) FMPR: 富士通 V) BT3000 W) TP32											
RS232C: 点字PR出力先 [F7] C) B. コメント 7) ESA721A) NABCC Z) 翼 X) RS232C S) セントロ											
[10]字: 左余白数 [F4] M) 印刷左側余白 (半角文字数) 墨字、墨点字印刷、翼のみ											
両面 : 点字印刷方法 [F5] X) 片面 R) 両面 O) 表 U) 裏 R, O, U は NABCC 翼以外											
[1]部 : 印刷部数 [F6] B) 部数											
===墨字出力は画面表示内容と同じ形で印刷されます=== [=]: RS232C 設定===											
印刷設定をしてください。よければ [P] or [リターン] で印刷開始、中止は [ESC] ?											
<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="2行"/>	<input type="button" value="ESA721"/>	<input type="button" value="左余白"/>	<input type="button" value="片面"/>	<input type="button" value="部数"/>	<input type="button" value="RS<>セン"/>	<input type="button" value=""/>	<input type="button" value="RS設定"/>	<input type="button" value="編集へ"/>		

*パソコンを変更したり、BASEソフトのバージョンを変えたりした場合は[F9]のRS設定を押し、RS232C速度を1200に設定してください。

④ 上記設定が完了しましたら [P] または [リターン] キーを押し、次に印刷ページを指定して印刷を行なってください。

○EXTRA for Windows の場合

※ **EXTRA for Windows** のインストール、および点字プリンタドライバのインストールが完了していることをご確認ください。プリンタドライバのインストール方法につきましては、お手持ちの **EXTRA for Windows ユーザーズマニュアル** をご参照ください。ここでは、プリンタ名は **EXTRA Braille PRINTER Driver** として説明してあります。

☆ 弊社のプリンタ **ESA721**、**NEW ESA721**、**ESA721 ver'95** で打ち出したい場合には、**EXTRA Braille PRINTER Driver** のプロパティ⇒ポート⇒ポートの構成でシリアル通信パラメータを下記のように設定してください。

ビット/秒	1 2 0 0
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	Xon / Xoff

上記の設定が終わりましたら、**EXTRA for Windows** の画面で打ち出したい点字ファイルを開いてください。

- ① 初期画面で「ファイル」をクリックします。
- ② 「点字印刷設定」をクリックし、下記のように設定します。

プリンタ機種	<input type="text" value="ESA 7 2 1"/>	▼
用紙長	<input type="text" value="プリンタ規定値"/>	▼
方法	<input type="text" value="片面"/>	▼
	<input type="text" value="手動両面"/>	
プリンタ名	<input type="text" value="EXTRA Braille PRINTER Driver"/>	▼
	<input type="text" value="OK"/>	<input type="text" value="キャンセル"/>

※ 方法の片面、両面は用途に合わせてどちらかを選んでください。

※ プリンタ名はプリンタドライバのインストールを行った際、割り当てた名前のもので選んでください。

- ③ 「ファイル」をクリックし、「点字印刷」を選びます。
- ④ 印刷部数、印刷開始ページ、印刷終了ページを設定し、「OK」をクリックすると印刷を開始します。

○ブレイルスター for Windows の場合

ブレイルスターが起動しましたら、初期画面で点字プリンタの設定を行なってください。

☆ 設定方法

- ① 初期画面で「ファイル」をクリックします。
- ② 「点字プリンタの設定」をクリックし、下記のように設定します。

機種	NEW ESA-721 ▼
出力先	COM※ ▼
出力条件	
通信速度	1200 ▼
データビット	8 ビット ▼
OK キャンセル	

※出力先はお使いのパソコンによって認識される COM ポートが異なります。

Windows 側のデバイスマネージャ⇒ポート COM で通信ポートをご確認ください。

- ③ 打ち出したい点字ファイルを開いた後、「ファイル」をクリックし「点字印刷」を選びます。
- ④ 点字印刷範囲を指定し、部数、開始頁、終了頁、余白を設定してください。印刷面で片面打ちか両面打ちを選択します。
- ⑤ 「実行」をクリックすると印刷を開始します。

○T・エディタの場合

T・エディタの初期画面で点字プリンタの設定を行ってください。

☆ 設定方法

- ① 初期画面で「ファイル」をクリックします。
- ② 「印刷」をクリックし、「送信設定」の画面を選んで下記のように設定します。

出力ポート	COM ※ ▼	フロー制御
送信速度	<input checked="" type="radio"/> 1200 <input type="radio"/> 2400 <input type="radio"/> 4800 <input type="radio"/> 9600	<input type="radio"/> なし
データ長	<input type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input checked="" type="radio"/> 8	<input checked="" type="radio"/> Xon/Xoff
パリティ	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> 奇数 <input type="radio"/> 偶数 <input type="radio"/> マーク	
ストップビット	<input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 1.5 <input type="radio"/> 2	

※出力ポート番号はお使いのパソコンによって異なる場合がありますので、**Windows** 側のデバイスマネージャ⇒ポート **COM** で通信ポートの番号をご確認ください。

- ③ 設定画面の下部にある「編集集中のファイルを印刷」か「その他のファイルを印刷」をクリックし、打ち出したいデータファイルを選択します。
- ④ 「点字 (ESA721)」の画面を選び、印刷範囲・印刷部数・印刷面・頁範囲等を設定します。
- ⑤ 「点字印刷」をクリックすると印刷を開始します。

○EDEL の場合

☆ 設定方法

※EDEL の点字印刷は印刷用ユーティリティ **AEP** から行ないますので、初めに **AEP** をインストールする必要があります。印刷設定は **AEP** 画面で行ないます。

- ① **AEP** 初期画面で「設定」をクリックします。
- ② 「印刷」画面を下記のように設定します。

縦横比補正率	100 ▼ ※			
点種毎に印刷	する ▼ ※			
接続	シリアル (RS-232C) ▼			
RS-232C のとき…	ポート名	COM* ▼		
	ボーレート	1200 ▼		
	フロー制御	Xon-Xoff ▼		
	ビット長	8 ▼		
	ストップビット	1 ▼		
	パリティ	None ▼		
設定を				
<input checked="" type="radio"/>	保存する	<input type="radio"/>	保存しない	<input type="button" value="OK"/>

※印のところは印刷時によって自由に選択してください。

*ポート名はお使いのパソコンによって異なりますので、**Windows** 側のハードウェア⇒デバイスマネージャ⇒ポート **COM** で通信ポートをご確認ください。

- ③-1 **AEP** から一括印刷する場合は「開始」から「点字印刷」を選択します。

印刷したいファイル形式・部数等を設定登録し、「印刷」をクリックすると印刷を開始します。

- ③-2 **EDEL** で編集している図形を打ち出したい場合は **EDEL** 画面の「ファイル」から「現在の画面の点字印刷」を選び、「OK」をクリックすると印刷を開始します。**EDEL** 画面からの打ち出しは1部しかできません。複数部数印刷するには、**EDEL** 画面の「ツール」から「一括点字印刷・EBA作成」を選ぶと **AEP** 画面が開きますので、あとの操作は上記③-1 と同じです。

○IBUKI - TEN の場合

IbukiTenEdit の初期画面で、点字プリンタの設定を行ってください。

☆ 設定方法

- ① 打ち出したい点字ファイルを開きます。
- ② 「ファイル」の中の「点字プリンタに出力」をクリックし、下記のように設定します。

プリンタ選択	印刷タイプ
ESA721 ▼	片面印刷(表)※ ▼
接続先 シリアル❖ ▼	通信速度 1200 ▼ bps
.....	
印刷	キャンセル

❖ 接続先はお使いのパソコンによって認識されるポート番号が異なりますので、**Windows** 側のデバイスマネージャ⇒ポート **COM** で通信ポート番号を確認して、シリアル1か2を選んでください。

※ 印刷タイプは使用目的に合わせて選んでください。

- ③ 部数・ページ範囲を設定し、「印刷」をクリックすると印刷を開始します。